

「学内 LAN 個人パソコン接続利用ガイド」



*** 目次 ***

■はじめに■	
1. 本書の目的	----- 1ページ
2. サービス対象者	----- 1ページ
3. 注意事項	----- 1ページ
4. 個人パソコン利用の心得	----- 1ページ
■個人パソコンによる学内 LAN 利用の流れ■	
1. 無線 LAN による接続	----- 2ページ
■学内 LAN を利用する上での必要な環境■	
1. 必要な環境	----- 3ページ
1-1. 必要な機器	----- 3ページ
1-2. ブラウザについて	----- 3ページ
2. 環境設定	----- 3ページ
2-1. 無線 LAN 設定について	----- 3ページ
■無線 LAN 環境の設定例■	
(Windows 系)	
1. Windows 7・8・10 での接続例	----- 4ページ
(Mac 系)	
2. Mac での接続例	----- 7ページ

■ はじめに ■

1. 本書の目的

芸術文化情報センター内や学生ラウンジなど、個人パソコンを学内 LAN へ接続する手順を説明します。

2. サービス対象者

下記に挙げる団体の学籍番号を持つ学生

- ・京都造形芸術大学(通信教育部、通学部)
- ・京都造形芸術大学 大学院
- ・京都芸術デザイン専門学校
- ・芸術文化情報センター利用証を持っている、下記に挙げる団体の卒業生
京都造形芸術大学
京都芸術デザイン専門学校

※利用可能期間は、芸術文化情報センター利用証の有効期限に準ずる。

3. 注意事項

ご利用される個人パソコンの環境によっては、本書の内容にそぐわない場合があります。

その際は適時、読み替えてご利用下さい。

※学内 LAN 接続の設定をした個人パソコンを、ご自宅の環境で利用される際は、設定情報を元に戻して下さい。

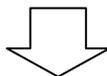
4. 個人パソコン利用の心得

個人パソコン利用者は、下記の事項を遵守しなければならない。これに違反した場合、当サービスの利用により生じた損害について、本校は一切の責任を負いません。

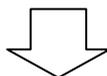
- 1) 登録したパソコン以外は使用しない。また、登録したパソコンは自分のみが使用し、他者に貸与しない。
- 2) 有償版のウィルス対策ソフトをインストールし、常に最新の状態に更新する。
- 3) 使用する OS を最新の状態に更新し、脆弱性を排除する。
- 4) 学内 LAN 利用アカウントは自分のみが使用し、他者に使用させない。また、他者の学内 LAN 利用アカウントを使用しない。
- 5) パスワードは他者に漏れないよう、その管理を自己責任において行う。
- 6) 犯罪に結びつく行為や公序良俗に反する行為はしない。また、人種、信条、性別、社会的身分、門地などに関する差別的表現はしない。
- 7) 第三者に対する誹謗中傷等、人権を侵害する行為はしない。
- 8) 第三者の著作権や特許、意匠など、知的財産権を侵害する行為はしない。
- 9) 学内外を問わず、許可されていない情報資源を見る、入手する、改ざんする、削除するなどの行為はしない。
- 10) 学内 LAN およびこれに接続するインターネットなどの他のネットワークの正常な運用、維持を妨げる行為はしない。
- 11) 教育または研究以外の目的(ショッピング、営利行為)に使用しない。

■ 個人パソコンによる学内 LAN 利用の流れ ■

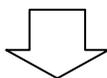
パソコン（有償版ウイルス対策ソフトのインストール）の確認



「ESSID」「WPA-PSK」が記載されている資料（通学部の方：学生手帳、通信教育部の方：学習ガイド、それ以外他の方：情報システム課にて配布）を用意し、内容を確認



利用者本人による接続設定の実施
・ご利用環境（OS）に即した「無線 LAN 環境の設定例」を参照し、ESSID、WPA-PSK を設定



利用が可能です

■ 学内 LAN を利用する上での必要な環境 ■

1. 必要な環境

1-1. 必要な機器

ノートパソコン

※IEEE 対応規格： IEEE802.11a/b/g/n

1-2. ブラウザについて

推奨ブラウザ

- ・Microsoft Internet Explorer
- ・Microsoft Edge
- ・Firefox
- ・Safari
- ・Google Chrome

2. 環境設定

2-1. 無線 LAN 設定について

下記の項目を設定する必要があります。

ESSID: **通学部の方は学生手帳、通信教育部の方は学習ガイドに記載**

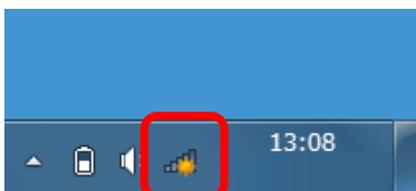
WPA-PSK : **通学部の方は学生手帳、通信教育部の方は学習ガイドに記載**

■無線 LAN 環境の設定例■

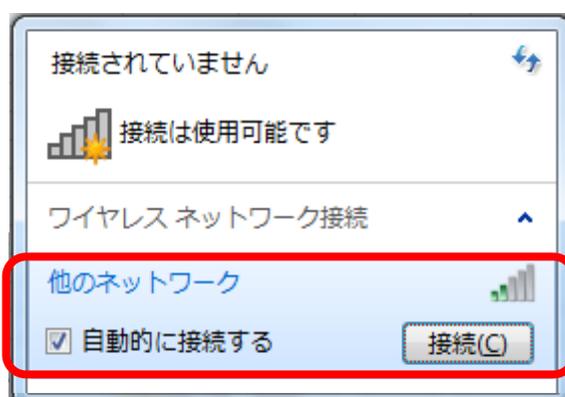
1. Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 での接続例

1-1. Windows 7 の設定

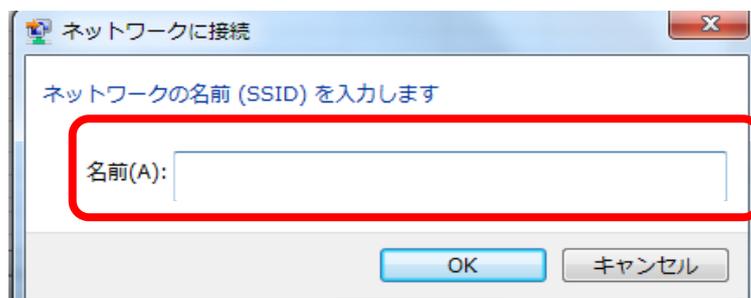
(1) 画面右下にある Wifi アイコンをクリックします。



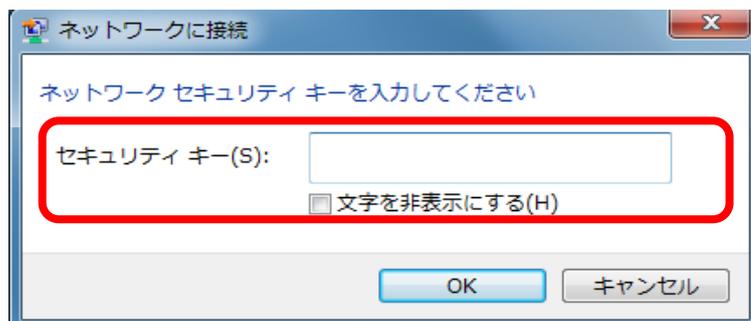
(2) 表示された画面の「他のネットワーク」をクリックし、「自動的に接続する」にチェックが入っていることを確認して、「接続」をクリックします。



(3) 名前欄に通知書に掲載されている SSID を入力して、「OK」をクリックします。

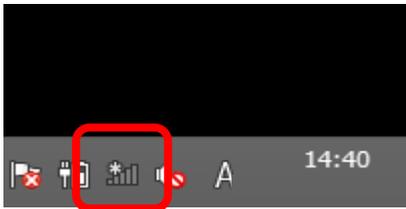


(4) セキュリティキー欄には通知書の WPA-PSK を入力して、「OK」をクリックします。

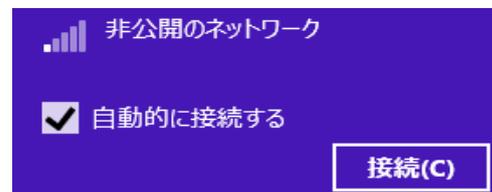
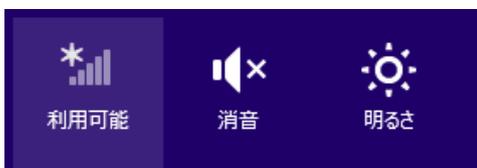


1-2. Windows 8 の設定

- (1) 画面右下にある Wifi アイコンをクリック、または画面右下にマウスポインタを移動して、表示された「設定」をクリックします。



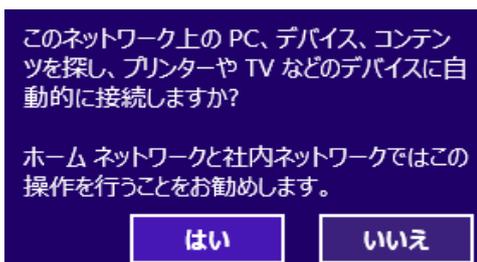
- (2) 表示された画面の「利用可能」→「非公開のネットワーク」→「接続」の順にクリックします。



- (3) 通知書に掲載されている SSID を入力後「次へ」をクリックし、続けて WPA-PSK を入力して「次へ」をクリックします。

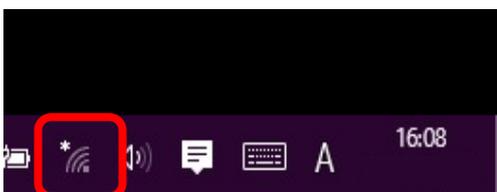


- (4) 下記のメッセージが表示されれば、「いいえ」をクリックします。



1-3. Windows 10 の設定

- (1) 画面右下にある Wifi アイコンをクリックします。



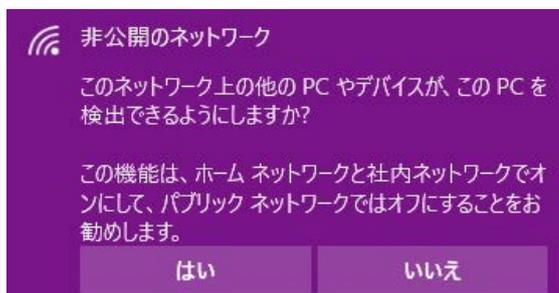
- (2) 表示された画面の「利用可能」→「非公開のネットワーク」→「接続」の順にクリックします。



- (3) 通知書に掲載されている SSID を入力後「次へ」をクリックし、続けて WPA-PSK を入力して「次へ」をクリックします。 ※「ネットワークを連絡先と共有する」にはチェックを付けない。

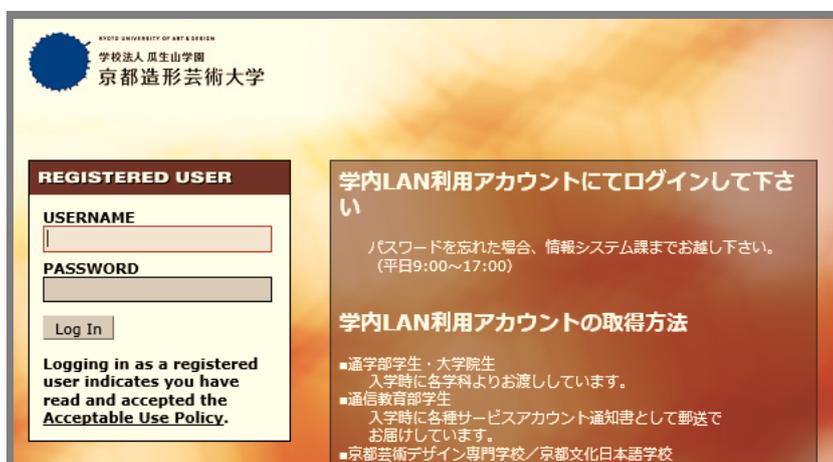


- (4) 下記のメッセージが表示されれば、「いいえ」をクリックします。



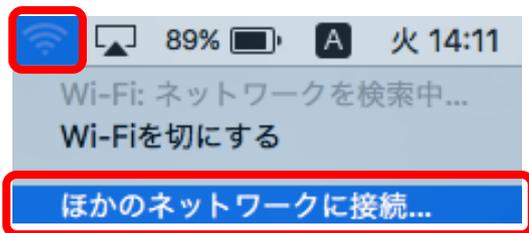
1-4. インターネットに接続

- (1) インターネット(ブラウザ)を開き、学内 LAN アカウント情報を入力します。



2. Mac での接続例

(1) 画面右上にある Wifi アイコンをクリックして、「ほかのネットワークに接続」をクリックします。



(2) 表示された画面に必要な情報を入力し、「このネットワークを記憶」にチェックが入っていることを確認して、「接続」をクリックします。

<p>Wi-Fiネットワークを検出して接続します。 接続したいネットワークの名前とセキュリティの種類を入力します。</p> <p>ネットワーク名: <input type="text"/></p> <p>セキュリティ: WPA/WPA2パーソナル</p> <p>パスワード: <input type="password"/></p> <p><input type="checkbox"/> パスワードを表示 <input checked="" type="checkbox"/> このネットワークを記憶</p> <p>ネットワークを表示 キャンセル 接続</p>	<p>ネットワーク名： <u>SSID</u></p> <p>セキュリティ： <u>WPA/WPA2 パーソナル</u></p> <p>パスワード： <u>WPA-PSK</u></p>
---	---

(3) インターネット(ブラウザ)を開き、学内 LAN アカウント情報を入力します。

A screenshot of the LAN login page for Kyoto University of Design. The page has a header with the university's logo and name. The main content is divided into two sections. The left section is titled 'REGISTERED USER' and contains fields for 'USERNAME' and 'PASSWORD', a 'Log In' button, and a note about the acceptable use policy. The right section is titled '学内LAN利用アカウントにてログインして下さい' and provides instructions for password recovery and account acquisition methods for different student groups.